

滋賀県子ども読書活動推進計画の指標の推移
第4次計画版

資料3

※令和5年(2023年)9月1日現在

指 標 名	年度	第3次計画					第4次計画					関係課(館)		
		平成26 (2014)	平成27 (2015)	平成28 (2016)	平成29 (2017)	平成30 (2018)	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)		目標 (2023)	
①(新)乳幼児の健康診査時等に、親子に対する読書啓発の取組を複数回 行っている市町数の割合	滋賀県	-	-	-	-	-	42.1%	26.3%	31.5%			100%	生涯学習課	
②学校の授業以外で平日(月曜日から金曜日)に1日当 たり10分以上読書している児童生徒の割合 (上段 滋賀県データ) (下段 全国平均)	小学校 (6年生)	滋賀県	61.1%	61.6%	61.3%	60.6%	64.1%	63.6%	-	59.6%	57.3%	59.4%	70.0%	幼小中教育課
		全国平均	64.7%	64.2%	63.5%	63.3%	66.2%	65.7%	-	61.2%	59.6%	60.0%	-	
	中学校 (3年生)	滋賀県	46.6%	46.2%	43.6%	44.7%	46.8%	43.8%	-	43.1%	43.2%	44.1%	55.0%	
		全国平均	53.0%	52.2%	49.7%	51.4%	53.5%	50.4%	-	50.1%	48.6%	49.4%	-	
③1か月間に1冊以上本を読んだ高校生の割合 (上段 滋賀県データ) (下段 全国平均)	滋賀県	56.3%	57.4%	59.0%	59.8%	58.2%	57.7%	-	55.4%	57.1%	57.1%	70.0%	生涯学習課	
	全国平均	51.3%	48.1%	42.9%	49.6%	44.2%	44.7%	-	50.2%	48.9%		-		
④学校図書館図書標準を達成している学校数の割合 (上段 滋賀県データ) (下段 全国平均)	小学校	滋賀県	42.2%	-	52.7%	-	-	-	49.5%	-	-		70.0%	幼小中教育課
		全国平均	51.5%	-	66.4%	-	-	-	71.2%	-	-		-	
	中学校	滋賀県	29.0%	-	33.3%	-	-	-	29.2%	-	-		50.0%	
		全国平均	51.4%	-	55.3%	-	-	-	61.1%	-	-		-	
⑤学校司書を配置している学校数の割合 (上段 滋賀県データ) (下段 全国平均)	小学校	滋賀県	37.5%	-	49.8%	-	-	-	64.2%	-	-		80.0%	幼小中教育課
		全国平均	54.5%	-	59.2%	-	-	-	68.8%	-	-		-	
	中学校	滋賀県	19.0%	-	34.3%	-	-	-	58.3%	-	-		70.0%	
		全国平均	52.9%	-	58.0%	-	-	-	64.1%	-	-		-	
⑥児童図書の公立図書館での年間貸出冊数(12歳以下の県民1人当たり)	滋賀県 (県立含む)	22.4冊	22.0冊	24.0冊	24.1冊	24.1冊	24.5冊	21.2冊	25.0冊	24.6冊		25.0冊	県立図書館	

②文部科学省「全国学力・学習状況調査」質問紙による。R2は実施なし。

③の全国データは、全国学校図書館協議会「学校読書調査」による。

R2は実施なし。R2は県調査もなし。

④⑤は文部科学省「学校図書館の現状に関する調査」による。

H28までは隔年、以後は約5年間隔となる見通し。次回はR7年度調査予定。

子ども読書活動推進計画(第1次計画): H16年度~H20年度(2004年度~2008年度)

(第2次計画): H21年度~H25年度(2009年度~2013年度)

(第3次計画): H26年度~H30年度(2014年度~2018年度)

(第4次計画): H31年度~ R5年度(2019年度~2023年度)

⑥公立図書館児童書の貸出冊数÷県人口(12歳以下)

⑥年間貸出冊数は、(公財)江北図書館の貸出冊数を除いている

⑥の算出方法は、H23年度より以下の数値を使用している

児童数は統計課季報(次年度4月1日付)の県人口確定値に基づく

貸出冊数は「滋賀の図書館」(県立図書館作成)に基づく

※平成21年改正の「住民基本台帳法」(平成24年7月9日施行)により、H25年度実績より、使用する

人口は外国人住民を含んだ数値である。